

# 令和4年度 学校要覧



## 鶴牧中学校校歌

作詞 飯田 一雄  
作曲 佐々木春美

一. 緑豊かな多摩の地に

我らが集う学び舎は

希望に満ちて生き生きと

友と語ろう未来の夢を

鶴牧中に英知あれ

二. 輝く太陽山なみに

萌える草木たくましく

世界の友と手をとりに

未来の翼おおらかに

鶴牧中に真理あれ

三. 多摩の息吹にふれあいて

歴史を育む新世紀

自由にはばたけ光をあびて

優しく強く健やかに

鶴牧中に誉れあれ

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

17 パートナシップで  
目標を達成しよう



## 多摩市立鶴牧中学校

Tsurumaki Junior High School Tama City

所在地 〒206-0034 東京都多摩市鶴牧6丁目5番地1

電話番号 042-337-4020 ファクシミリ 042-337-7657

ホームページアドレス <http://schit.net/tama/jhtsurumaki/>

アクセス 小田急多摩線 唐木田駅下車 徒歩5分

## ■学校の教育目標

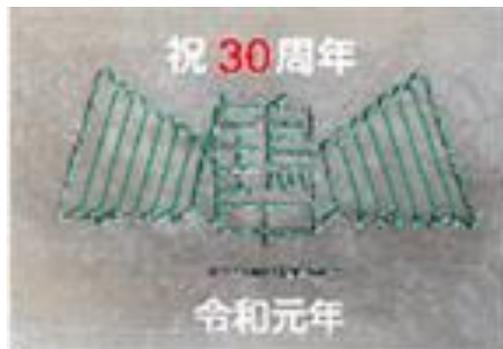
ゆとりとうるおいのある環境を生かし、心豊かでたくましい人間の育成を目指す

- ◎ 創造性に富み実行力ある生徒
- 自他敬愛の心もち奉仕する生徒
- 心身ともに健康で活気に満ちた生徒



## ■学校の沿革

平成元年	4. 1	多摩市立鶴牧中学校設立 初代校長 飯田 一雄 着任
	4. 6	平成元年度 始業式 (2, 3年生徒)
	4. 10	入学、入校式 (1年3学級101名、2年2学級79名、3年1学級20名、計200名)
	12. 1	校歌・校章制定
平成 2年	3. 17	第1回卒業式(卒業生21名)
	10. 27	校旗完成
平成 5年	4. 1	二代校長 小俣 光雄 着任
平成 9年	4. 1	三代校長 原島 久男 着任
平成10年	6. 20	創立10周年記念式典
平成14年	4. 1	四代校長 齋藤由起子 着任
平成19年	4. 1	五代校長 中村 伸 着任
平成24年	4. 1	六代校長 小川 慎一 着任
平成26年	4. 1	七代校長 加納 一志 着任
平成30年	4. 1	八代校長 福田 洋一 着任
令和元年	11. 2	創立30周年記念式典
令和 4年	4. 7	第34回入学式



## ■教育目標を達成するための基本方針

### ① 主として創造性に富み実行力ある生徒の育成に関すること

ア グローバル社会を生き抜く力を育むことを目指し、コロナ禍においても創意・工夫ある教育活動を意図的・計画的・組織的に展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、対話的な学びを通して思考力・判断力・表現力等を高めるとともに、主体的に学習に取り組む態度を育成する。

イ ユネスコスクールとしてESDを推進し、SDGsに基づく地球的視野に立った様々な課題を相互に関連付けるとともに、自らの暮らしや地域の課題と結び付けて考え、他者と協力・協働しながら主体的・積極的に行動する態度を育成する。特に、国際理解教育、防災・減災教育、環境教育を重点として、地域とも連携・協働を図りながら持続可能な社会の担い手となる生徒の資質・能力を育む。

ウ 生徒が主体となる集団活動を通して、望ましい人間関係を形成するとともに、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育成する。特に、ボランティア活動に進んで参加しようとする態度を育む。

エ 生徒が自らの生き方について考え、主体的に進路を選択できる力を高めることを目指し、3年間を見通したキャリア教育を意図的・計画的に推進する。

オ 鶴牧中地域未来塾(水曜サブリ)や留学生・外国人との交流(Tama Tsurumaki Global Gateway)など特色ある教育活動の推進を図ることにより、学習した英語を実践的に活用しようとする態度を育てる。

### ② 主として自他敬愛の心もち奉仕する生徒の育成に関すること

ア 学校の教育活動全体を通じて自主及び自律の精神を養うとともに、人権意識を高め、自他の生命を尊重することができる生徒を育成する。

イ 第二次多摩市特別支援教育推進計画等も踏まえ、特別支援教室の効果的な活用や特別支援教育コーディネーターを中心にピアティーチャーとも連携して校内委員会が組織的な取組を推進することにより、個別指導計画等に基づく、家庭とも連携した個に応じた指導・支援を充実させる。また、すべての教育活動を通して、お互いの個性を理解・尊重し、一人一人が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となる資質を高める。

ウ 教職員と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深め、生徒が正しく判断し、主体的に行動できる社会人としての基礎となる力を学校の教育活動全体を通じて育成する。また、学校いじめ防止対策推進委員会等を中心として組織的・計画的な取組を行うとともに、道徳科を中心に、全教育活動を通して生徒の規範意識を醸成する。特に、挨拶ができる生徒の育成を重点として取り組む。

### ③ 主として心身ともに健康で活気に満ちた生徒の育成に関すること

ア 生涯を通じて体力の向上や健康・安全に関心をもち、進んで実践しようとする態度を育成する。また、前年度までのオリンピック・パラリンピック教育の成果を生かした計画的な取組を行う。

イ 感染症に対する理解を深めさせるとともに、正しく判断し、行動できる態度を育成する。

### ④ 学校の教育目標の達成に向けたその他の事項

ア コミュニティ・スクールとして学校・家庭・地域が連携した取組を一層進めるため、学校運営協議会の開催や、地域学校協働本部、地区青少年問題協議会等との連携を図ることにより、地域と協働し、保護者・地域から信頼される学校づくりを推進する。

イ 南鶴牧小学校及び大松台小学校との連携を深め、SDGs⑱「パートナーシップで目標を達成しよう」を共通の取組目標として設定し、9年間を見通した計画的な指導を充実させる。また、小学校高学年から中学校第1学年への「中1ギャップ」の克服を目指した創意・工夫ある交流活動の充実を図る。

ウ 保護者による学校アンケート等を通して保護者との連携を深めるとともに、結果を生かした教育活動の改善・充実を図るなどカリキュラム・マネジメントに努め、保護者から信頼される学校づくりを行う。

## ■開設部活動一覧

	部活動名	顧問	活動日	活動方針	必要な道具
1	サッカー部	跡邊源二郎 広川英一郎	火木金 (土・日) *土日は練習試合 や公式戦などがある 時	予選から、本大会へと勝ちあがれるように頑張って練習する。 (1)基礎を大切にし、進んで練習内容を考え、真剣に取り組めること。 (2)部活動だけでなく、学校生活も真面目にでき、自分で考え行動することができること。	サッカーのできる運動着、ストッキング、スパイク、すねあて他 *ユニフォームは貸し出しますが、パンツとストッキング、白紺2色は自己負担です。
2	テニス部	佐々木 祐 塩野谷 由香	月火木金土※日曜 日に大会がある場合は原則、翌日の月曜日が休みになります。	※全学年、硬式テニス部員の募集です。 ・テニスの技術向上を目指すのはもちろん、テニスをやらしてもらええる環境に感謝できる人。  仲間のため、自身の成長のために、自分に厳しく練習に取り組むように協力して活動しましょう。	テニスシューズ、ラケット、ユニフォーム
3	卓球部	八木 覚 池 志歩	火・木・金 (公式戦が土日に入ることがあります。)	卓球の技術を向上させるとともに、部員相互の理解を深めることを目的とする。	ラケット、ラケットケース、ケアセット、シューズ、ユニフォーム、など (購入については追って説明します。)
4	男子バスケットボール部	佐藤 優 佐藤 未希	月水木土(体育館) ※水は隔週 日曜日定休日(但し、大会が入る時がある。)	①あいさつをする。②時間を守る。③仲間を大切にすること。 ④人に迷惑をかけない。⑤バスケットを愛し、向上心を持ち、努力する。	バスケットシューズとユニフォームを購入
5	バドミントン部	馬場 公浩 古川 拓明	月:外 ※水曜日も土日連続で活動がある場合はオフ 火・水・金:体育館 ※水曜日は隔週 土・日:練習や大会	※無断欠席をしないことが、大前提です。それに加え、以下の方針に沿って活動できる人を募集します。 ①都大会出場を目標に、常に向上心をもって練習に取り組める人。 ②「部員全員で1つのチーム」という意識を常にもつことができる人。 ③心・技・体を高める努力を惜しまない人。 ④普段の学校生活を大切にできる人。	ラケット・シューズは各自で購入。 ※ユニフォーム・ウインドウーマーなど、一括で購入するものもあります。また、ラケットバッグなど、キャンペーンで購入できるものもあります。詳しくは、部活動保護者会で説明します。
6	女子バレーボール部	阿部 拓海 西村 真美	月・水・木:体育館練習 ※水:隔週で練習 金:外練習又は体育館練習 土:練習又は練習試合又はオフ 日:大会が入ることがある	①都大会を目標に、常に向上心を持ち、自分に厳しく練習に取り組むこと。 ②活動する仲間を大切に切磋琢磨すること。 ③部活動だけでなく、普段の学校生活を一番に考えて取り組むこと。	バレーボールシューズ・サポーター・遠征着・靴下・靴は個人で購入。 指定Tシャツ、トレーナーについては一括で購入します。 詳しくは、部活動保護者会で説明します。
7	野球部	田上 勇一 亀井 徳雄	月・火・木・金 (大会が土日に入ることがあります)	①部活動を通して、礼儀・自主・自律の精神を身に付ける ②野球の楽しさを知り、技術の向上を目指す ③仲間と切磋琢磨しながら野球をする喜びを知る	ユニフォームや野球用具を購入
8	陸上競技部	荒木田 拓	月・火・木・金 (大会が土日に入ることがあります)	・自己記録の更新に向けて努力すること。 ・仲間と協力し、切磋琢磨すること。 ・コミュニケーションを大切にすること。 ※個人競技ではありますが、部員全員で準備や片付けをおこないます。	・スパイク ・ユニフォーム ・ウインドブレーカー(希望者のみ) ・Tシャツ(希望者のみ) ・トレーナー(希望者のみ)
9	家庭科部	森川 真理 門平 彩子	月	・ミシンを使った小物制作を中心に活動します。 ・活動時間は17時までです。 ・ひとりでも継続して作業を行える人、裁縫に興味がある人、用具を丁寧に扱える人、後片付けや清掃をしっかりと行える人を募集します。 ・調理を行えるかは未定です。	部費は徴収しませんが、材料費は個人負担となります。
10	情報文化部	横田 佳保里 小林 伸一	月	・自分の興味のあることを調べ、タブレットを活用してプレゼンテーションを行います。 ・情報を発信する力をつけ、人の話を聞いて自分の世界を広げることを目標に活動します。	学校から貸し出されているタブレットを使用します。個人で購入するものはありません。
11	吹奏楽部	遠藤 真奈美 大丸 協子	月・火・木・金・土	意識・信頼・感謝・納得のスローガンのもと、合奏の喜び、チームワークの大切さを学ぶことができます。楽器経験がなくても、楽譜が読めなくても大丈夫です。音楽が好きな人、コツコツ努力できる人を募集します。	楽器は、学校の物を使用します。 楽譜用のファイル、演奏に必要な消耗品、お手入れ用品は個人で購入します。
12	美術部	古川 拓明 小林 伸一	月・(火)・木・金 (再登校の日は活動しません。)	作る、描くことが好きで自ら前向きに作品制作に取り組むことが出来る人、仲間と協力できる人を募集します。 美術の作品(デッサン、イラスト、ポスター、彫刻など)、木工・金工作品の制作を希望に応じて行います。 活動時間:17:00まで	筆記用具、その他制作に必要なもの (最初は特にそろえるものではありません)

## ■年間授業時数

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

## ■生徒数（5月1日現在）

	学級数	男子	女子	計
第1学年	5	76	65	141
第2学年	4	80	74	154
第3学年	4	78	79	157
計	13	234	218	452



## ■在籍生徒数及び教職員

	職名	氏名	性別	教科等	学年等
1	校長	福田 洋一	男	経営	
2	副校長	天野 拓二	男	経営	
3	主幹教諭	跡邊 源二郎	男	社会	1年副担任 教務主任
4	主幹教諭	荒木田 拓	男	保体	3年2・3組副担任 第3学年主任 校務主幹
5	主幹教諭	馬場 公浩	男	数学	1年1組担任 第1学年主任 校務主幹
6	主任教諭	小林 伸一	男	技術	2年1・3組副担任 健全育成主任
7	主任教諭	亀井 徳雄	男	英語	3年1組副担任 進路学習主任
8	主任教諭	佐藤 優	男	英語	2年4組担任 第2学年主任
9	主任教諭	横田 佳保里	女	国語	3年3組担任
10	主任教諭	八木 寛	男	社会	3年1組担任
11	主任教諭	田上 勇一	男	理科	3年4組担任
12	主任教諭	古川 拓明	男	美術	1年2組担任
13	主任教諭	森川 真理	女	家庭	3年4組副担任
14	主任教諭	門平 彩子	女	英語	1年3組担任
15	主任養護教諭	池 志歩	女	養護	保健主任
16	教諭	広川 英一郎	男	国語	2年1組担任
17	教諭	塩野谷 由香	女	数学	3年2組担任
18	教諭	佐々木 祐	男	数学	1年5組担任
19	教諭	阿部 拓海	男	数学	1年副担任
20	教諭	佐藤 未希	女	理科	2年3組担任
21	教諭	遠藤 真奈美	女	音楽	2年2組担任
22	教諭	西村 真美	女	保体	2年4組副担任
23	教諭	大丸 協子	女	英語	1年4組担任
24	非常勤教員	木村 隆明	男	保体	2年2組副担任
25	特支専門員	渡辺 暁	男	特支	
26	特支担当教員	梶川 由美	女	特支	原則として毎週月曜日に勤務
27	特支担当教員	相馬 達也	男	特支	原則として毎週月曜日に勤務
28	特支担当教員	安田 美穂	女	特支	原則として毎週月曜日に勤務
29	特支担当教員	佐藤 美紀	女	特支	原則として毎週月曜日に勤務
30	都事務支援員	佐藤 美知子	女	事務	庶務部
31	市事務職員	中尾 心み子	男	事務	庶務部
32	技能主査	山田 剛司	男	用務	庶務部
33	用務主事	小島 茂二	男	用務	庶務部
34	SSS	広瀬 応子	女	SSS	スクールサポートスタッフ
35	SSS	齋藤 秀昭	男	SSS	スクールサポートスタッフ
36	図書館司書	金子 由子	女	司書	
37	カウンセラー	矢崎 淳子	女	SC	原則として毎週木曜日に勤務